

水への関心

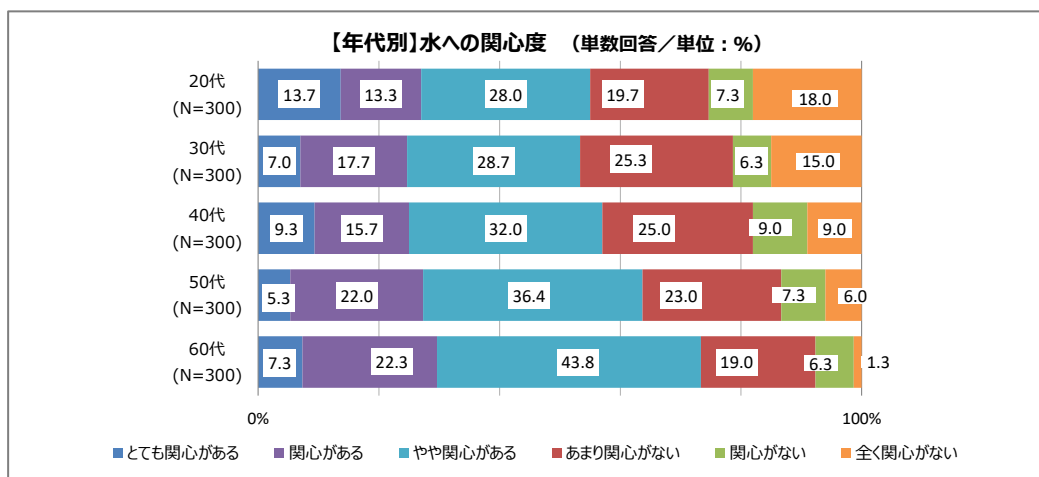
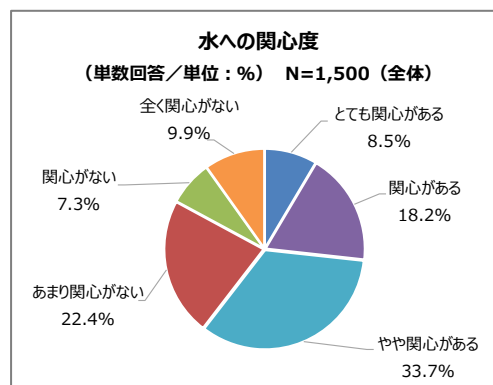
Q.水への関心度は？（6択）

◇“関心あり層”は、60.4%

若者における関心度の二極化は昨年同様

水についてどの程度関心があるか聞いたところ、「とても関心がある」8.5%、「関心がある」18.2%、「やや関心がある」33.7%、「あまり関心がない」22.4%、「関心がない」7.3%、「全く関心がない」9.9%となり、「とても関心がある」「関心がある」「やや関心がある」を合計した“関心あり層”は60.4%でした。

年代別にみると、「とても関心がある」は20代・13.7%、30代・7.0%、40代・9.3%、50代・5.3%、60代・7.3%、「全く関心がない」は20代・18.0%、30代・15.0%、40代・9.0%、50代・6.0%、60代・1.3%で、いずれも20代が最も高く、“若者における関心度の二極化”という昨年と同様の傾向が見られました。

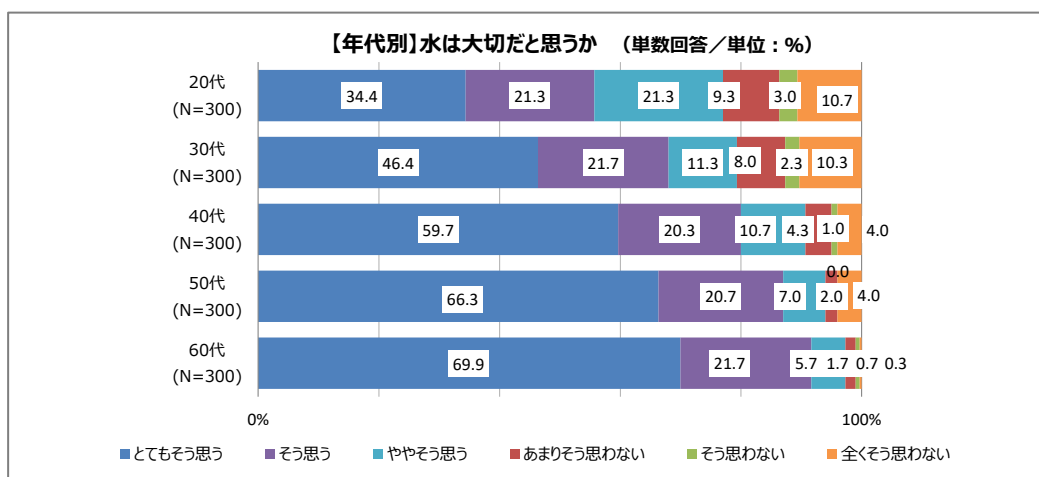
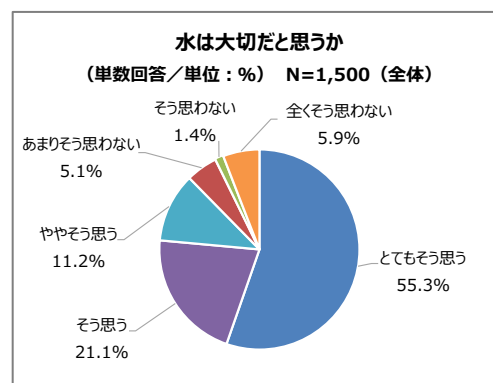


Q.水は大切だと思うか？（6択）

◇“大切だと思っている人”は、87.6%

水は大切だと思うかをたずねたところ、「とてもそう思う」55.3%、「そう思う」21.1%、「ややそう思う」11.2%、「あまりそう思わない」5.1%、「そう思わない」1.4%、「全くそう思わない」5.9%となり、「とてもそう思う」「そう思う」「ややそう思う」を合計した“大切だと思っている人”は全体の87.6%でした。

年代別にみると、「とてもそう思う」は20代・34.4%、30代・46.4%、40代・59.7%、50代・66.3%、60代・69.9%と年代が上がるほど多く、「全くそう思わない」は20代・10.7%、30代・10.3%、40代・4.0%、50代・4.0%、60代・0.3%と年代が下がるほど多い傾向が見られました。



Q.水のありがたさを感じているか？（6択）

◇“ありがたさを感じている人”は、83.3%

水のありがたさを日々の生活で感じているかについては、「とても感じている」31.3%、「感じている」30.9%、「やや感じている」21.1%、「あまり感じていない」9.3%、「感じていない」2.1%、「全く感じていない」5.3%となり、「とても感じている」「感じている」「やや感じている」を合計した“ありがたさを感じている人”は83.3%でした。

年代別にみると、「とても感じている」は20代・25.0%、30代・25.7%、40代・34.1%、50代・35.4%、60代・36.7%と年代が上がるほど多く、「全く感じていない」は20代・9.0%、30代・8.7%、40代・4.3%、50代・4.0%、60代・0.7%と年代が下がるほど多いという、前項「水の大切さ」と同様の傾向が見られましたが、年代間の数値の差異は、“とても大切だと思っている人”の年代差ほど大きくはありませんでした。

